

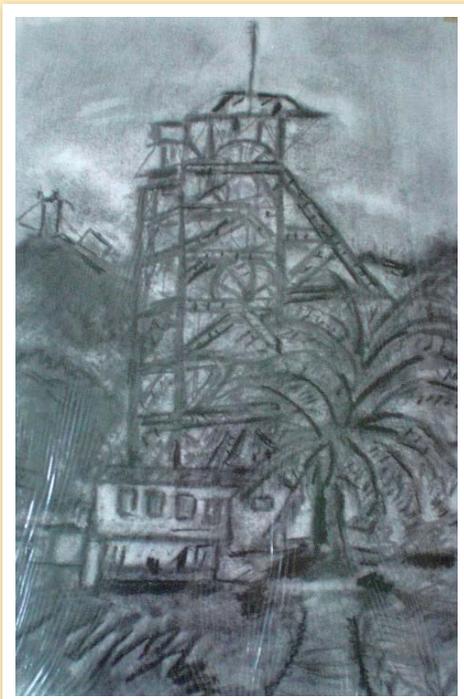
嘉麻市社協だより

発行日/2017.9.1

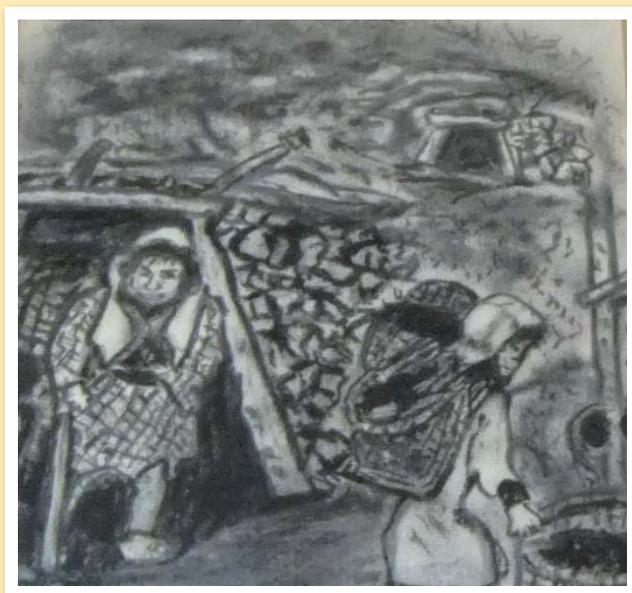
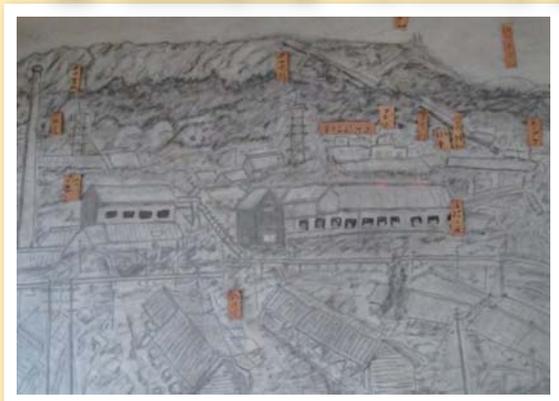
えがよ

No. 139

竹ちゃんマン作  
はしもと たけしち  
(橋本 竹七さん)



## 水墨画で三井山野炭鉱を後世へ



生前、長年に渡り地域活動に貢献され、みなさんから「竹ちゃんマン」の愛称で知られていた作者の橋本竹七さん。  
このニックネームがご本人も大好きだったそうです。  
たくさんの水墨画作品を娘の玲子さんが提供してくださいました。

社会福祉法人 嘉麻市社会福祉協議会

〒820-0205 嘉麻市岩崎1143番地3 稲築住民センター内

TEL 0948-42-0751  
FAX 0948-83-8005

<http://kama.syakyo.com>  
✉ [info@kama.syakyo.com](mailto:info@kama.syakyo.com)

<https://www.facebook.com/kama.swc>

# 今月は山田地区の協議体 「あっとふるやまだ」を紹介します。

あっとふるやまだでは、今年4月から、「自分で商品を選び、買い物できる仕組み」をテーマに話し合いを進めてきました。参加されているみなさんの近くに住んでいる方がどんなふうに買い物に困っているのか、意見を出し合いました。また、嘉麻商工会議所やシルバー人材センター、移動販売をしているお店にも協議体への参加を呼びかけ、具体的な取り組みやケーブルテレビを利用して自宅から買い物ができるシステムについて話を伺いました。

参加された方からは、「今だけではなく、5年後、10年後を考えても、移動販売の仕組みは必要」「頭で考えていてもわからない。実際にやってみよう」という意見があり、10月10日(火)の協議体では、実際にフリーマーケットを開催し、移動販売を体験してみることにしました。現在は、みなさんでその企画をしているところです。

「協議体は、話し合うだけでなく、実際に活動していく場でもある」そのことをみなさんと一緒に進めています。山田地区のみなさん、ぜひご参加ください。



## フリーマーケット～移動販売体験～

**日時** 平成29年10月10日(火) 10時～14時

**内容** 移動販売の体験

**スケジュール** 調整中

11時～11時30分	尾浦第一集会所
13時～13時30分	山田生涯学習館駐車場
14時～14時30分	下山田公民館



## 今後の協議体の予定

9月12日(火) 13:30～ 山田生涯学習館  
11月14日(火) 13:30～ 下山田公民館  
12月12日(火) 13:30～ 山田活性化センター

協議体の開催時間に合わせて、出張相談窓口を開設しています。介護のことに限らず、何でもご相談ください。

## 全体会のお知らせ

嘉麻市内の5つの協議体が集まり、現在どんな取り組みをしているかを発表します。それぞれの地域の良さがわかりますので、初めて参加される方もぜひご参加ください。

**日時** 9月26日(火) 13時30分～  
**会場** 稲築地区公民館

# 九州北部豪雨災害

## 嘉麻市にも大雨特別警報が発令

平成29年7月5日(水)、福岡、大分をまたぐ両県に大雨・洪水・土砂災害警報が発令され、本会職員は、翌朝から3つのグループに分かれ、市内の状況を確認しました。

遠賀川上流では水量が増え、勢いを増した濁流や木々が桑野地区の橋や道路を襲いました。

また、被害の大きかった東峰村にも伺いました。211号線は数カ所で遮断され、家



遮断された211号線

孤立していた東峰村社会福祉協議会に向かうため、遮断された道路を歩いて、物資を届けました

屋への被害もたくさん出ていましたので、早速、ボランティアセンターの立ち上げを視野に入れたお手伝いをはじめました。

東峰村社会福祉協議会を中心に県内外の社会福祉協議会や支援団体のみなさんと連携し、センター運営に必要な備品や資機材の確保、マニュアルの確認やニーズ調査などを行い、7月14日(金)、

小石原焼伝統産業会館にて東峰村災害ボランティアセンター開設となりました。

センターには、家屋内や庭先、側溝などに流れ込んだ土砂や流木を撤去してほしいとの相談が多く寄せられ、県内外からも多くのボランティアさんが活動されています。人の手で作業できない場所については、地元の消防団や重機などを扱える支援



受付の様子

連日の暑さにもかかわらず、たくさんのボランティアさんが駆けつけてくださいます。

団体と連携し、依頼者の希望を聞きながら作業を進め、少しずつですが、普段の生活が戻りつつあります。

現地調査に伺うと、「毎日一人でどうしようかと思っていた。きれいにかたづけられてありがたい」と不安だった気持ちやボランティアさんへの感謝の言葉が聞かれます。災害のかたづけ依頼があった際には、その困りごと

を解決するだけではなく、依頼されたご家族の仕事や介護、子育てなど、生活全体をイメージした聞き取りを心がけています。地域福祉活動を推進する社会福祉協議会だからこそ、村民のみなさんのこれからの生活を一緒に考えていくことが大切だと感じています。



小石原鼓東地区の水路復旧プロジェクト

川岸から数百メートルにわたって、水路に流れ込んだ土砂を120名以上のボランティアさんや地元の方、スタッフで協力して撤去しました。



ボランティアセンターや道の駅(小石原陶の里)には、応援メッセージコーナーが設置され、飾られています。

# 平成29年度 第5期 市民後見人養成講座

基礎編

6月20日(火)、第5期市民後見人養成講座が始まり、市外を含む7名の方と本会職員6名が受講しています。開講式とオリエンテーション後の最初の講義では、福岡市社会福祉協議会地域福祉部長の藤田博久さんから、「成年後見制度の基礎」地域福祉と権利擁護」をテーマに、判断能力が不十分な高齢者・障がい者が、尊厳のある暮らしができるように成年後見制度ができたこと、そし



て、市民後見人には本人に寄り添った支援が求められることなどを、話していただきました。

続いて、かま権利擁護センター長の木山が講師を務め、グループワークを行いました。自分の感じ方や捉え方の「価値観」を知ることや、相手に自分の価値観を押し付けないことが大切であると学びました。

私たちが暮らす現代社会では、様々な手口による消費者被害や、高齢者、障がい者への虐待などが発生しており、そこに判断能力の低下があるならば、その人を支える存在が必要になります。成年後見制度や後見人という言葉聞いて、家族や専門家が担うものと考えている方も多いと思います。難しく考えるのではなく、地域に住む人同士で気にかけて合うことで、身近な支え合いの輪が広がり、その結果、自分たちの暮らす地域がよくなっていくことに繋がると、感じています。

受講生からは「専門的な話を聞くことができ、とても勉強になる」「学べるのが楽しい」との声が聞かれます。今後も、支え合いのまちづくりに向けて、自分たちにできることを、みなさんと一緒に考えていきたいと思います。

## 10月の総合相談

### 心配ごと相談

とき：10月11日(水)  
13:00~15:00

とき：10月25日(水)  
13:00~15:00

※心配ごと相談の会場はいずれも稲築住民センターです。



### 法律相談

とき：10月5日(木) 13:00~16:00  
ところ：山田ふれあいハウス

とき：10月19日(木)13:00~16:00  
ところ：稲築住民センター

※法律相談は予約が必要です。先着順となっておりますので、お早目にお申し込みください。

## 成年後見 Q&A

Q

成年後見人等を誰にするか決めることができるのは誰ですか？

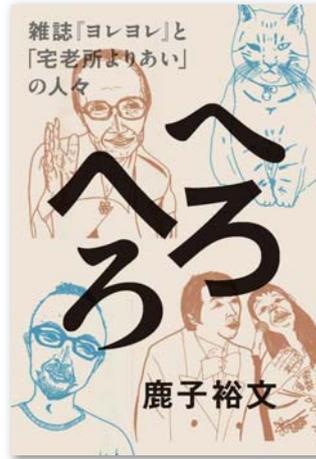
A

申立人が候補者を決めて申立てをすることはできますが、成年後見人等には、本人のためにどのような保護や支援が必要なのかに応じて、家庭裁判所が選任します。候補者が適任だと判断されれば、そのまま選任されますが、財産の内容が複雑・高額な場合や親族間に争いがある場合などは、弁護士や司法書士といった専門職が選任されることもあります。



へろへろ

著者 鹿子裕文さん  
発行 ナナロク社



この本は、世話人として関わったフリー編者の鹿子裕文さんが、介護施設「よりあい」の人々が、一から特別養護老人ホームづくりに取り組んでいる様子を描いています。住み慣れた地域で、認知症になっても普通に暮らせる施設づくりに奔走する人々を、ユーモアに溢れた文章で表現しています。

よりあいでは、自分の好きな時間に寝たりおしゃべりしたりして過ごす、本人が望む生活に重点がおかれ、お年寄りの目線に立つて生活を支えています。介護

の効率とは無縁の世界ですが、その人にとって何が必要かを考えて動いていく専門性が求められています。

人情味に溢れた一冊で、読むと心が和らぎ、少しずつ元気になれると思います。介護をしている方だけでなく、介護をしていない方にも読んでもらいたい本です。  
(ふじい)

## 山田ふれあいハウスからのお知らせ

山田ふれあいハウスでは、子育てリユースセンターを開設しています。使わなくなった子ども服、中学校や高校の制服など子育て用品が揃っていますが、ベビーカーやチャイルドシートが現在不足している状況です。ご家庭で、使わなくなった、ベビーカーやチャイルドシートがありましたら、ぜひご協力ください。



連絡・問い合わせ先／山田ふれあいハウス  
☎ 0948-52-1847 嘉麻市上山田502番地6  
開館 毎日(年末年始を除く) 午前9時～午後5時まで

## 炭鉦の記憶

今回は、松井寿夫さんから紹介したい場所があると連絡をいただき、漆生中央行政区を案内してもらいました。

高齢者施設のそばには、草木に覆われた杉谷坑と呼ばれる漆生炭坑の坑口が残っており、ここから、石炭を巻き上げて運び出していたそうです。

その向かい側には、ボタ山や建設会社の倉庫がありました。その倉庫は山野第一坑変電所として建てられ、屋根



には、採鉦の際に危険を知らせるサイレンが今もそのまま残っています。このサイレンは、朝昼夜の始業時間を知らせる役割も担っていたそうです。変電所では、坑内で機械を使用できるようにボルト数を調整していました。また、この辺りには銭湯もあり、仕事が終わるとお風呂に入り、家路につかれたそうです。

これからも「炭鉦の記憶」を通して、嘉麻市の炭鉦の歴史を紹介していきたいと思えます。お住まいの地域で炭鉦に関する跡地がありましたらぜひ本会へご連絡ください。

No.126

みなさまの善意、心より厚く、  
お礼申し上げます。

香典返し・寄附

7月1日～7月31日受付分

◆香典返し

【鴨生第二】

親族 金丸 昌利 様  
故 金丸 俊 様

【鴨生第二】

親族 金丸 寿美子 様  
故 金丸 孝 様

【中山田上】

親族 岩下 和子 様  
故 岩下 正則 様

【中益】

親族 森 良子 様  
故 森 丈夫 様

【下牛隈】

親族 中尾 隆義 様  
故 中尾 義則 様

【嘉穂才田】

親族 田中 絹代 様  
故 田中 利喜夫 様

【西馬見】

親族 赤地 淳一 様  
故 赤地 美代子 様

【桑野】

親族 梶原 明子 様  
故 梶原 正好 様

【飯田】

親族 有富 義光 様  
故 有富 きぬ江 様

【福岡市】

親族 山路 敬子 様  
故 山路 孝之 様

◆一般寄附

【市外】

嘉穂の名水愛好者一同 様

◆物品寄附

【子育てリユース】

西岩崎 渡邊 恵 様  
漆生東 坂本 真一 様  
漆生東 匿 名 様  
大隈 大里 理子 様

【アルミ缶】

漆生中央 田中茶舗 様  
漆生本村 松熊 涼太 様  
漆生本村 松熊 彩香 様  
漆生本村 匿 名 様  
漆生南部 岩田 勇治 様  
漆生南部 西田 幸子 様  
漆生南部 市原登志彦 様  
漆生南部 西岡 聖 様  
口春 篠崎 哲郎 様  
鴨生第一 花村 誠市 様  
平山 原田 正義 様  
百々谷 吉元 悦子 様  
神幸 匿 名 様

石ヶ崎 渡邊美千代 様  
上西郷 山口 春雄 様  
九郎原 匿 名 様  
市内 匿 名 様  
鴨生第二ふれあい・いきいきサロン 様

嘉麻市身体障害者福祉協会 様

石ヶ崎シニアクラブ楠 様

【リングプル】

漆生南部 西田 幸子 様  
口春 高木久美子 様  
下宮 三好 邦央 様  
ゆうひが丘 斎藤 秀子 様  
鴨生第二ふれあい・いきいきサロン 様

嘉麻市商工会 様

ダスキン嘉穂 様

【古切手】

嘉麻市商工会 様  
教育ナビゲーション(株) 様

義援金をお寄せいただき、  
ありがとうございます

福岡県大雨災害により被害を受けられた方々を支援するため、義援金をお寄せいただいています。誠にありがとうございます。

7月1日～7月31日受付分

- ・ 社会福祉法人 内野会 様
- ・ 介護老人保健施設 シルバーケア嘉穂職員一同 様
- ・ 岩崎いきいきサロン 様
- ・ 岩崎老人会 様
- ・ 岩崎食進会 様
- ・ 岩崎福祉会 様

指定葬祭場紹介  
飛鳥会館 南斎場



嘉麻市漆生298-1  
☎ (0948) 42-4241

飛鳥会館でご葬儀をされるご家族のうち、8割の方が事前相談に来館されています。葬儀に関する疑問、予算等気兼ねなくお尋ねください。

家族葬にあわせてプランもご用意し、スタッフが心を込めてお手伝いいたします。

また、当会館のお斎等は、パドドウ・ル・クトブキの本格料理をご用意しております。



嘉麻市社会福祉協議会指定葬祭場は、飛鳥会館 南斎場を含め、市内に8ヶ所あります。

- |                   |          |                  |          |
|-------------------|----------|------------------|----------|
| きど葬祭やまさ碓井斎場……………  | ☎62-4499 | かほ葬祭 あじさい会館…………… | ☎62-5566 |
| ひさつね会館……………       | ☎52-0758 | 善光会館 稲築会場……………   | ☎83-5000 |
| いすや会館……………        | ☎57-4444 | おかむら葬祭岡村会館……………  | ☎42-4420 |
| セレモニーホールおおつか…………… | ☎52-1212 |                  |          |

あなたの会費が、社協の地域活動を支えています

会員として、次の方々に

ご加入いただきました。

(敬称を省略させていただきます。)  
(順不同で掲載しています。)

7月1日～7月31日受付分

〈漆生中央〉星野マサ子、新見慶子、8組(三口)

〈漆生南部〉宇野孝道、宇野洋子、瀬戸秀子、濱田和義、上瀧洋介、佐伯正男、桑名多恵子、西田亥名男、西田松次、中村妙子、石山洋子、大野順子、長谷川康典、中田昌生、平城富男、聖匠会、西岡博子、西岡聖三、省、西田幸子、高松俊博、松宮憲司、手島美江子、竹内鏡、束村芳枝、宮崎美智子

〈山野第一〉辻田篤志、谷口満、立藤カズ子、森山博、辻田鈴子、石川武士、辻田光之、赤坂秀一、永富健一、江藤ヤヲ子、赤坂タケ子、岩田孝利、山内龍二、辻田信子、荒木龍一、中並サチ子、岩崎マチ子、島中次郎、熊谷香壽美、熊谷萌、赤坂友邦、山本幸俊、里村百合子、安藤繁行、松田博文、藤井治昭、松本茂利人、熊谷琢磨、迎田直美、福光禎子、柴田スミエ、安藤三津雄、野見山篤、山下正志、緒方輝躬、朝倉ツヤ子、柴田英生、辻田正治、鳥井実、辻田茂、田村強、中村俊治、吉水富男、桑野健次、仲西朋子、松浦繁幸、西田修、有田栄公、高木博志、森原正博、藤原哲資、松岡ミヨ子、田原ミヨ、平井義人、白川秀子、渋谷茂、松岡伝、田中誉志貴、本田貢、高松博、石

井直彦、山本千鶴、福澤トモエ、大塚秀樹、福澤清隆、福光一男、福澤秀久、平野嘉代、西田始、西田貞子、水間徳子、北富敬三、永富和代、福光ワカ、永富信茂、水間久二、石川栄子、永富順子、辻田広光、木村拓也、伊藤和子、高木和夫、山下豊子、古江雅彦、半田大吉、金澤平一、松岡政明、梅井史枝、平嶋國生、満島憲幸、飯塚信用金庫稲築支店、田坂勝信、江口典歳、山本清人、河村紀生、角谷正美、飯田弘子、西田毅、原田敏子、竹井テルコ、西田宏、有田公司、荒木哲也、松岡憲治、早川秀一、西田雅彦、瓜生佳津成、石崎慶太、西田義弘、馬瀬順二、山本操、西田笙子、石川國子、新原正信、藤村節子、石川紀子、甲斐節子、太田札五郎、瓜生義晴、熊谷國夫、峰啓子、中原千歳、田中泰廣、長嶋正雄、西田敏行、西田利幸、西田安宏、岡部由美子、中並喜二、中並昌之、藤春ひさお、藤春眞裕、藤春ノブ子、藤春正人、藤春英明、藤春諒一、市村祐子、山本多喜夫、牧節子、永水悟、赤間陽一、國末スエ子、山下光吉、大井盛政、山内日出男、大井慎二、安川明、楠田元徳、26組(三口)、足立文昭、永水憲一、東精一、東英之、村尾正人、中山惇、迎田進、櫛野栄次、赤坂好紀、鬼塚勝成、山本修、末永剛、尾造伸二、井上純一、水脇さつき、林修次、伊藤智洋、西堀サチ子、吉田晃、橋田身根男、竹上和子、嘉陽田純一、浪田作太郎、太田孝、栗原正彦、大内英子、大前昭子、片岡真弓、片岡晋、宮本カツ子、北谷光則、中西宇良子、永富康弘、麻生昌彦、金丸賢二、徳留マチコ、佐田スエ

子、三舌正、樋口誠、金堀隆、野見山勇雄、坂田直樹、木下幸治、青野廣太、坂口栄喜、林雅幸、吉田裕二、境茂俊、坂田恵太、永田紀美代、半田信博、松岡央、片峰伸二、吉田徹、永富正

〈樋渡〉山本ヒフミ、藤春タミ子、花岡安子、藤春笑子、藤春春代、藤春幸子、花岡スミ子、大谷直美、斎藤佐代子、下田京子、藤春五百子、藤春キヨコ

〈鴨生第二〉飯田和男、飯田千鶴美、鴨生第二行政区(二十口)

〈平第一〉組(二口)、田口正志、永水寿徳、森山肇、西田剛、大山松雄、松本俊治、白土良二、西田公一郎、永水泰典、西田明、平井むつ子、森山祥弘、野村京子、永水政子、野田エミ子、越智初、深見隆行、松本明美、佐竹吉貴、高田久志、馬田忠義、平祥司、大山忠男、眞杉チツル、松下正良、白土恵二、西田恒義、梶原輝雄、西田久利、井上妙子、永水計親、永水博、本田健次、小林英治、永水正博、西田家理、永水民生、永水幸子、永水美法、永水雅史、藤原光一、永水徳之、中野君子、西田寛信、西田義勝、林トシ子、藤崎正昭、篠森鹿夫、野見山昱子、阿部敏子、岡村勝子、西田俊夫、小峠フサエ、西田稷次、横山秀雄、清家正章、大久保久子、田中道子

〈平第二〉山崎ぬい子、佐藤一美、松本三枝子、大利友就、冲年幸、上村忠達、福田敏幸、宮本敏夫、川端マサコ、香月義一、今泉満代、大山征男、山本康治、西村光昭、竹村恵美子、清川栄、大利宗嗣、東川文子、西田美智子、武田憲見、西坂勝正、岩

橋トシ子、今村久子、桐原理枝、渡辺富美子、松本芳明、宮内佐恵子、平田品子、坂田公一、西田安之助、西田雅範、坂田清子、手島ミヤノ、岩崎哲夫、山平由美、西田義明、宮崎紀久子、田村テル子、篠崎良輝、陶山茂、大庭淑子、中村朋子、砂浪喜信、竹川富士松、松熊勇夫、花田匡哉、地藏原満、駒山登志子、富山澄等、辛島貴嗣、西野はつ江、松熊タケ子、野川勝博、日田キヌ子、松岡俊秀、井下雄次、松本信子、西村富士子、大園節子、山室伸次、野口明美、金国大介、手柴敏幸、伊藤英亟、嶋田浩二、三宅信義、田中裕士、島田鋼一、曾我健太、大城淑子、川根敬子、橋本隆、倉智康治、山口未美、女鹿野義文、田中瑞穂

〈辻中籠〉永水敏光、原部千代美、松岡勝利、永水修一、高木カツミ、久家ヨシコ、山平正行、今宮博美、上提政明、米原太輔、後藤一雄、平田優男、稗田恭子、島田照子、常藤文子、永水久喜、手島松子、田中殿、住吉ツルエ、曾我キヨ子、田上義雄、田中エミ子、國武光成、手島幸弘、釜堀純子、小林隆良、永水幸子、松俵義博、永水米蔵、小林善之、中並龍夫、永水恭典、中條俊一、永水元和、穴見英徳、篠崎賢豪、緒方宏蔵、小林サツキ、常藤哲司、高木ふじ子、小林道子、手島隆子、中並美潮、永水房子、永水信、永水清子、山口和子、山本興司、永水登美子、坂田清文、中並隆、藤崎カズ子、瀧本貞子、横谷ツタエ、奥園多美子、有吉廣行、草場静六、笹月清代香、広畑浩司、水上信子、築地原英起、花田光隆、大山利美、田代英子、曾我秀治

曾我忠、大山時彦、大山章、大山ハツ子、松岡教知、大山フジ子、大山伸夫、千代野一雄、大山薩子、脇田洋、半田正市、松岡幸夫、大山勲

〈新山野〉みどり保育園  
和田智子、篠栗則生、石川龍介  
〈百々谷〉武本ハルエ、中園晴美、中園千歳、西村信也、西芳子、西村久美子、小田博幸、日野和義、田中清美、古賀マサ子、鬼塚繁、児玉孝幸、児玉ふみ子、龍恒子、毛利栄子、龍美恵子、長田京子

〈尾浦第二〉下川明世、坂井幸智子  
〈神幸〉溝口晴水、樋口豊、原田敦子、原田豊介、井上大典、井上絹枝  
〈天神〉鷺谷典子、吉国厚子、松岡幸子、井上益子

〈木城〉有山和子、長岡秀子、葛尾勉、田中ミチ子、樋口龍生、佐々木チドリ、石原口節子、松岡孝司、岩見由紀子、田中玲子、蒲原とも、大塚静、且元ミヨ子、竹中ミツ子、梶原七キ子、樋口えり子、中野勝哉、小島律子、山本賀世子、日高文雄、藤井逸志、中川尋章、林田正敏、美林孝勝、梅林英夫、山田昌郎、藤嶋泰仁、宮本秀喜、和田照代、大里景子、岸川大太峰、重松紀久子、井上達雄

〈中央〉山本トミ子、坂本玉子、須崎醇二、松岡孝、明石睦則、大田信三、浦一恵、高倉香代子、大塚雪子、佐伯憲子、佐伯久美子  
〈中山田下〉箕田ヤヨイ  
〈石ヶ崎〉岩田順一、古賀道人、山田信之、仲道輝子、江藤友喜  
〈下牛隈〉福島昇兵  
〈上牛隈〉小野智二

ふるさとへの  
手紙 No.139



京都府在住  
みえのりょうこ  
三重野 良子さん  
(旧姓坂口)  
旧碓井町出身



ふるさとへの温もり

高校の修学旅行で京都タワーに魅せられて、ここで暮らしたいと強く思い、就職、結婚とその夢を叶えることができました。子どもが幼い頃には、夏休みなどを利用して帰省する機会もありましたが、今は冠婚葬祭で親戚が集まる程度になりました。

「ふるさとへの思い出は？」と聞かれると、近所の友達と遊んだボタ山や潜って石拾い競争をした川、綱引きや盆踊り大会が思い出されます。私は幼い頃から踊るのが大好きで、京都で暮らすようになってからは、自分で着

物を着て踊れるようになりたいと思い、着付けを学びました。今では毎月2回、踊りのサークルに通うのを楽しみにしています。子どもの頃から慣れ親しんだ炭坑節や河内音頭を踊ると、楽しく過ごした子どもの頃の気持ちまで蘇ります。夏の夜の盆踊りや友達とのおしゃべり、親戚の集まりなど、どの場面も笑顔で過ごした楽しい思い出ばかりです。

また、母や親戚のおばちゃん、が、帰省するたびにお土産として持たせてくれた高菜漬けやお赤飯の味が忘れられません。母が他界してさみしくなりましたが、ふるさとは、いつでも自分であたたかく迎え入れてくれます。夫の理解もあり、自由に楽しく過ごさせてもらっていますが、それでも帰れる場所があり、懐かしい思い出詰まったふるさとがあるのは、とてもいいものだと思います。

編集後記



(おがわ)

あっとふるやまだでは、自分の目で見て商品を選べる移動販売を企画しています。山田地区のことを一緒に考えてくださる方、ぜひ協議体にご参加ください。



(ふじい)

夏の交流会ではたくさんの方に参加していただきました。会場では久々の再会を喜ぶ声や笑い声が絶えず、たくさんの笑顔が見られた夏の交流会となりました。



(なかの)

表紙の取材では、絵に込められた三井山野炭鉱の歴史や当時の思い出を知る機会をいただき、その時を知らない私たちまで繋いでもらっていることに有難さを感じました。



(いとう)

炭鉱の記憶を読んでもくださった方から、「遺構へ実際に行ってみよう」と声をかけてもらいました。興味を持って下さる方が増え、嬉しく思っています。



(やひろ)

今月のブログで紹介した、かま福祉ネットワーク委員会では、社会福祉法人のみなさんと一緒に自分たちで出来る地域貢献を目指しています。



(かじ)

東峰村災害ボランティアセンターでは、九州管内の社協や様々な支援団体の方が活動されています。他の国での支援について話を伺う機会があり、貴重な体験となりました。

社協だよりクイズ



「広報紙えがお」を読んで、次のクイズにお答えください。正解者の中から抽選で2名の方に、図書券(千円分)をプレゼントします。

**問題** 東峰村災害ボランティアセンターはどこに開設されているでしょうか？

- (1) 小石原公民館
- (2) 小石原焼伝統産業会館
- (3) ふれあい広場 つづみの里

- 応募方法
    - ①クイズの答え、②広報紙の感想、③郵便番号・住所、④氏名、⑤年齢、⑥電話番号をご記入の上、9月30日(必着)までにハガキ、またはEメールにてご応募ください。
  - 送付先 〒820-0205 嘉麻市岩崎1143番地3 嘉麻市社会福祉協議会 E-mail: tiiki@kama.syakyo.com
  - 前号のクイズの答え
    - (1) 福祉なんでも相談の受け付け
      - 相談の中で一番相談件数が多いのは、「福祉なんでも相談の受け付け」でした。
  - 応募のあった方から社協だよりの感想をいただきましたので、紹介します。
    - ・稲築志耕館高校のボランティア活動は、素晴らしいなあと思いました。
    - ・JA糸島産直市場伊都菜彩は非常に興味深いです。
- ※ 当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。